

第944回

臨時教育委員会会議録

日 時 令和7年7月14日（月） 15:00～

場 所 高津学校給食センター 会議室

益田市教育委員会

第944回 教育委員会臨時会

招集年月日 令和7年7月14日（月） 15:00～

招集場所 高津学校給食センター 会議室

議事日程

第1 議題

報第18号 益田市教育に関する大綱の見直しについて

第2 その他

(1) 協議

令和7年度（令和6年度事業分）益田市教育委員会点検・評価報告書について

(2) その他

出席者

教育委員会

教 育 長	領 家 芳 明
教 育 委 員	齋 藤 哲 瑯
教 育 委 員	原 田 笑
教 育 委 員	山 本 ひとみ
教 育 委 員	森 脇 達 也

事務局職員

教 育 部 長	藤 本 美 香
教 育 総 務 課 長	齋 藤 勝 義
学 校 教 育 課 長	田 原 正 紀
学 校 教 育 課 参 事	杉 原 貴 宏
ひとづくり推進課長	岡 崎 健 次
文化 振 興 課 長	田 中 一 史
匹 見 分 室 長	小 林 晃
教 育 総 務 課 長 補 佐	植 田 拓 也
教 育 総 務 課 副 主 任 主 事	三 浦 菜 々 子

領家教育長

定刻となりましたので、ただいまから令和7年度第944回益田市教育委員会臨時会を開催いたします。
それでは議事に入らせていただきます。

第1 議題

報第18号

領家教育長

益田市教育に関する大綱の見直しについて

それでは、これから議事日程第1議題に移らせていただきます。

本日の会議ですが、報告案件が1件となります。

それでは、報第18号益田市教育に関する大綱の見直しについて事務局より説明を求めます。

齋藤課長

それでは、益田市教育に関する大綱の見直しに関しまして3点にわたってご説明させていただければと思います。

まず、1番目で教育に関する大綱です。この大綱につきましては、皆さんもご承知だと思いますけども、地方教育行政の組織及び運営に関する法律において、地方公共団体の長が国の教育振興基本計画などを参酌しまして地域の実情等に応じて、教育、学術、文化振興等に関する総合的な施策の大綱として定めることとしております。大綱を定めるに当たって、または変更する場合においても、あらかじめ地方公共団体の長並びに教育委員会で構成する総合教育会議において協議をすることが定められているものです。このたび、この大綱に関しまして、現行の大綱が平成27年6月に策定をしまして、この中では次世代を担う子どもたちが安全で安心して学習できる教育環境の整備、そして益田で培った才能を益田で発揮できる環境整備に向けて4つの重点項目を柱として、早期かつ重点的に取り組む施策の指針を盛り込んで策定をした状況です。今回、10年が経過をいたしまして、策定当時と子どもたちの背景等は変わってきたことを含めまして、折半お話をし今進んでおりますけれども、益田市の教育ビジョン、その見直しとともに大綱についても見直しを図るということで今進めてきているところでございます。

2番目、見直しに向けてでございます。これは、皆さん総合教育会議メンバーでございますので、改めて細かいことは言いませんが、2月、そして5月、この2回にわたって総合教育会議を開催したものです。この中でやはり大きく変わった時代の背景、またこれまで4つの重点項目で取り組んできた各課それぞれ

れの事業に対しての、その内容等についての総括を踏まえながら見直し案の検討をしていく形で意見をいただいた状況です。また、策定に当たってはやはり現時点の大綱に関しましても、益田市の特色、そういったものを盛り込みながらということがありますけれども、引き続きそういった実態や、また時代性、そういったものを反映した大綱の見直しに向けて、引き続き総合教育会議を進めていきたいと考えています。

大綱の見直しのスケジュールです。先ほどお話しした5月に1度、総合教育会議を今年度につきましては行いました。その中では4つの重点項目に関わる各課の自己評価を基に意見、評価、そういったものを実施してきました。6月、また今は7月でございますので、現時点では大綱の見直し案の骨子、こちらの策定を行っております。8月初旬と書いてありますが、実際には8月5日の開催という方向で今進めておりますが、今年の2回目、この大綱の見直しについては3回目となります総合教育会議の開催を予定しております。この中では、見直し案の骨子に対する意見集約を行ってまいりたいという予定でございます。そして、これが終わりましたらいよいよ見直し案の作成をいたしまして、10月の中旬のところで総合教育会議を開く予定です。こちらにつきましては、見直し案に対する意見集約をしながら、この見直し案の本格的な策定の案を作っていきます。その上で12月には大綱の見直しを実施する流れで進めていきます。いずれにしても、今後につきましては総合教育会議での協議が重要な部分になります。次回、今年度2回目になります総合教育会議の中での、意見等々がやはり物を要する中の重要な部分に関わってくると思いますので、いま一度皆さん方には幅広くご意見をいただけたら幸いです。説明は以上です。

領家教育長

それでは、ただいま説明した件につきまして、ご質問等あればお願いいたします。よろしいでしょうか。それでは、この件についてはここまでとさせていただきます。

第4 その他

(1) 協議

領家教育長

続きまして、議事日程のその他に移らせていただきます。本日は協議事項が1件ございます。それでは、協議事項、令和7年度（令和6年度事業分）益田市教育委員会点検・評価報告書

齋藤課長

について、事務局より説明を求めます。

このたび協議事項ということで提案をさせていただきましたが、毎年行っておりますこれも法律に基づきまして教育委員会が行っていた事業に関しまして点検・評価報告書として取りまとめを行いまして、大体秋の市議会には報告をしていく流れになっておりますけれども、その資料ができましたので、教育委員会の中の直属の機関であります外部評価委員会にこの部分に関して提案をしまして、この中で見ていただくことを考えています。その前段で、教育委員の皆さんにおかれましてもこの資料につきましてご説明をさせていただく中でご意見等をいただきながら外部評価委員会に出していきたいと思っておりますので、協議としてお願いできればと思っております。

それでは、お手元の資料をご覧ください。点検・評価報告書欄のところを少し見ていただきたいと思います。こちらにつきましては、本年度、令和7年度の点検・評価報告書になります。具体的に言いますと令和6年度に行った事業分に対しまして各課がそれぞれ昨年と同様な自己評価、それから評点等々の集計を行いまして、その取りまとめたものが点検・評価シートとして整理をされています。その点検・評価シートにあるものを1つずつ拾いながら、この報告書の中にしたためている状況になっています。少し概略を簡単に説明します。

1 ページ目の点検・評価についてです。地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正等において教育委員会が毎年その権限に属する事務管理及び執行状況について点検・評価を行って、その結果に関する報告書を公表することになっていきます。これに基づいて、毎年行ってきた状況です。今回につきましては、教育に関する大綱に掲げた重点項目、そして令和6年度につきましては教育行政の取り組み方針のところをやめまして市長の施政方針に全て教育に係るものを定めて述べられていますので、この施政方針等につきまして重点項目に基づいて点検・評価を行っている形になっております。報告書自体は作成をしておりますけれども、その中身を外部評価委員に点検いただきながら取りまとめていく流れになっています。

続いて、点検・評価の対象でございます。これも昨年度と変わっておりません。昨年も外部評価を含めまして最終的に令和6年度の目標を設定させていただいております。今回、その目標設定をした内容に対しての各課の評価を取りまとめております。具体としましては、第6次総合振興計画に定めます6つの

重点項目につきましてそれぞれ昨年と事業の数は変わっておりませんが、重点項目1につきましては評価対象事業を8つ、重点項目2につきましては評価対象事業が2つ、重点項目3から6については評価対象事業がそれぞれ1つずつということで、14個の事業がある状況です。これら进行评估していく状況になります。

続いて、3ページ目の点検・評価の概要になります。重点項目の6つに対して事業があるわけですが、①から⑭までがそれぞれ各課が取り組んできた事業名になります。昨年と内容的には変わっておりませんが、やっている事業がそれぞれ違うということでございますので、これについては後ほどの点検評価シートで提供させていただければと思います。

評価の観点です。先ほど言った点検・評価シートに基づいて、事業の目標を立てまして、自己採点をした上でこの評価に基づいた自己評価点を出ています。4ページ目に評価結果の概要があります。自己評価はそれぞれAからEの5段階で整理をしています。A評価になったものが3つの事業、B評価になったものが7つの事業、それから、C評価になったのが4つの事業ということで、合計14になるかなと思います。それぞれこのページではその評価の概要について、全ての事業で述べております。

続いて、7ページ目のところになります。昨年はアフターコロナに関わる教育行政と題しまして、学校教育に関わるところ、また社会教育、スポーツ施設等の利用者数等を比較させていただきました。今回につきましては最終盤になっていきますので、令和5年5月8日に感染症法における新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症へと移行しております。昨年評価したのは一部まだコロナ禍の現状が入っていたということで、令和6年度については全くその部分が入っていない状況になっておりますので、この間比較をしてきました令和4年、令和5年、そして今回が令和6年、参考に令和元年を載せております。それぞれウイズコロナ、アフターコロナにおける教育環境の変化に関しての比較検証を行っています。3ページにわたっておりますけれども、大変申し訳ございません。9ページ目の3行目の黄色い下線にさせてもらっていますが、こちらの数値がまだ昨年の状況になっています。集約出来次第、これについては外部評価委員会までに間に合えば、差し替えた状況にしたいと思います。この部分だけが昨年と同じ数字になっていま

す。申し訳ございません。改めて後ほどの対応で、修正をさせてもらいたいと思います。

続いて、10ページ目から17ページ目までがそれぞれ先ほど上げました14の評価対象事業に対しての細かい詳細評価に向けての内容が示されております。それぞれ各課で出していた点検・評価シートにおける課題、取り組んできた内容に対して、また課題、今後の方向性、そういったものを踏まえたものをそれぞれの事業ごとにこちらに述べている状況でございます。

今後のところになりますけど、外部評価委員会に諮るわけですが、やはり最終盤のところではそれぞれの委員さんからのご意見をいただきつつ、最終的な取りまとめで外部評価委員会を終えて、整理をしながらこの冊子を調整してまいりたいと思っております。

続いての資料1、資料2、資料3につきまして皆さん方の少しご意見を承っていきますけども、資料1については自己評価の積算方法とともに14評価対象事業についての詳細を点検・評価シートとしてまとめたものになっております。昨年度目標設定をして、その実績も入れつつ、またそれに基づいた実績値に対する評価といったものがこちらに掲載されている現状であります。続いて、資料2になります。こちらにつきましては、令和7年度の点検評価に関わる目標設定をしたものになっております。令和6年度の実績値を含めて、改めて令和7年度に掲げる目標をそれぞれの事業の中に盛り込んでお示しをしている状況になっております。最後が、資料3になります。令和7年度の益田市の教育の概要ですが、中身的には令和6年度に行ってきた事業の内容をこちらにしたためております。教育委員会の協議した案件と内容であったり、また学校教育、それから社会教育等々で含めたいろいろなデータをこちらに網羅しております。

最後に、別添資料として外部評価委員会に提出をしようとしておりますけれども、それぞれ昨年度の比較をシートでやるとなかなか見づらいことを去年外部評価委員会の中で委員さんからご指摘がございました。特に、前年との比較の中で同じ評価があるものについての確認検証をするに当たっては1枚の資料にしたほうがよろしいということが昨年外部評価委員会の中で意見がありましたので、そこら辺を踏襲しまして、今回も令和5年度と令和6年度と同じ質問についての比率、また評価点

等々を含めたものを一覧で見ることができる形にしたものを別添資料としてお出しする予定となっております。以上の資料に基づきまして、明後日の外部評価委員会に提出をしてみたいと思っ

領家教育長

ているところでは、説明が長くなりましたが、以上です。

ありがとうございます。では、ただいま説明した件につきまして、これから協議の時間を取りたいと思います。委員の皆さんからまずご質問、あるいはご意見等ございましたら、資料のページを言っていただいて、ご意見、ご質問等を出していただければと思いますので、よろしくお願いします。

森脇委員

点検・評価報告書の12ページです。12ページの下から6行目に、引き続き「あったか強い益田っ子」を目標とした生徒指導推進プランという表現があります。少しこれだけでは分かりにくいので、生徒指導推進プランという構想図みたいなものを資料としてつけたらよろしいのではないかと思います。どのようなプラン、どのような組み立てになっているのかがこれだけでは分からないというのが一つと、併せて気づきと対話の部分も構想図みたいなものも作っておられると思うので、これも資料としてつけていただくと分かりやすいのかなと思いました。以上です。

齋藤課長

ぜひ別途資料に添付をしたいと思います。ありがとうございます。

齋藤委員

点検・評価報告書の10ページの取組方針の1行目、2行目のところでは、学校教育と社会教育の往還という言葉を使って、括弧して学校の学びを地域活動に生かす取り組みとありますが、その前の文章に地域に開かれた教育環境の中での前に地域の資源を生かしとあります。学校で学んだことを地域に生かすだけでなく、地域のことも学校にも生かすという形にならないと往還とは言えないのではないのでしょうか。また、往還という言葉が人々にどの程度理解できるのでしょうか。つまり地域と学校は一緒になって、学んだことは地域に生かし、地域の知識や技能を学校にも生かすという、そういう文言にして説明しないと少し分かりにくいのではないのでしょうか。

齋藤課長

ありがとうございます。実は、この取組方針は第6次益田市総合振興計画の中に示されているものをそのまま抜き出して持ってきている現状です。ですので、この文言を変えることはできないですが、とはいえ先ほど言われた内容に対してのご説明については、口頭ですることは可能だとは思っています。そこら辺

は最後にさせてもらいたいと思っています。

齋藤委員

ただ、前回使っているからとそのまま踏襲するのではなく、むしろ誤解を招かないように修正していくのが手直しだと思います。あえて括弧の中で説明しているからややこしくなってきたと思います。

齋藤課長

いただいたお話につきましては、うまくご説明できるようなことを考えながら進めてまいりたいと思います。

領家教育長

ありがとうございます。それでは、今回は令和6年度の評価ということもありますので、今後の見直しのことも含めて意見を賜ってほしいと思います。そのほかいかがでしょうか。

山本委員

別添資料の点検・評価一覧ですが、とても見やすくいいと思います。これを改めて見ますと、100%達成した部分について、目標値を達成したけど、その目標値が変わってない部分や、あと昨年度達成度100%のところ、今年度の目標人数が減っているとか、数や目標の設定の仕方がどうかと思うところがありますが、それはやはりそれぞれ意味があるのでしょうか。

齋藤課長

ありがとうございます。一つは、やはり同じパーセンテージでもその内訳、同じ100%が80%。②確かな学力の向上を目指した教育の推進、評価対象事業目標1番目のところが昨年達成率100%で実績80%以上であります。これを多分小学校は80%以上のままにして中学校85%以上にしたという設定です。今回も何とか同じように100%達成率があります。これが今度は令和7年度の設定のときにどうかというものもあると思いますけど、逆に人数が減っているものもありました。

山本委員

評価対象事業⑭人権・同和教育と人権啓発の推進は、去年達成率が少なかったから目標値をぐっと減らしたのでしょうか。

齋藤課長

そうですね。目標が高すぎるため目標値の人数を少なくしたのだと思います。

山本委員

目標が高過ぎるということで見直したのですね。その他に評価対象事業⑧ライフキャリア教育の推進による生きる力の育成の評価対象事業目標2番目のライフキャリア教育に関わる大人の人数は令和5年度には達成度100%、目標が1,000人のところ、実績は4,542人ですが、目標値は大体1,000人ぐらいでも良いということでしょうか。毎年実績のほうが多いですね。ここはもう少し増やしてもいいのではないかと思います。そういったところが少し見受けられるような気がしたのですが、きっと意味があるのだろうと思って見ました。一

覧表にすると、余計によく分かるので、そこの辺りは多分文章として書かれているのかもしれませんがね。

岡崎課長

今のは総合戦略とかの目標で定めたものと、ご指摘があった部分は修正したものと2つあるので、今そこの目標値で、特に指摘がなければそのままというところがありますし、指摘があったところについては委員さんの前で修正したという経緯もあったりするのがありますので、そこら辺の見直しのタイミングと、積極的に見直すのと少し差があると、そういったところがあるかもしれません。

山本委員

分かりました。

領家教育長

ありがとうございます。その他いかがでしょうか。

原田委員

別添資料の点検・評価一覧ですが、1枚にまとめていただいて大変見やすくありがたいです。できたら併せて令和7年度の目標値も並べて書いていただくと比較しながら見ることでできるので、ありがたいなと思います。さっき山本委員さんがおっしゃっていたみたいに、例えば評価対象事業①地域ぐるみでの教育の推進の評価対象事業目標1番の「1日当たり4時間以上テレビゲームをしている」割合の目標値が20%以下、小学生は20%以下でいいのか、中学生15%以下で今年もそのままがいいのかというところをやはり見直していかないといけないのではないかなと思って、少し目標も併せて載せていただけるとありがたいです。

齋藤課長

ありがとうございます。先ほど少しおっしゃられたとおり、確かに令和7年度の目標設定もされていますので、別添資料の点検・評価一覧の中にどう組み込んでいくかということにつきましては事務局に任せただけであればと思います。外部評価委員会に向けての対応を検討していきたいと思います。

領家教育長

ありがとうございました。そのほかいかがでしょうか。では、後はしっかり見ていただいて、またご意見等がありましたら齋藤課長にお伝えいただくということで、この事項は閉じさせていただこうと思います。それでは本日予定しておりました議事全てが終了いたしました。これをもちまして第944回益田市教育委員会臨時会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。

= 終了時間 15時30分 =